

◆ 冬休みが終わり、児童生徒の学校での活動が活発になることから、改めて、児童生徒及び保護者等に注意喚起を促すため、リーフレットを作成し、配布。

基本的な感染対策の徹底

- 手洗い又は、手指消毒の徹底
- 屋内で、近距離（1メートル程度）で会話の際、マスク着用
- 少しでもいつもと違う症状がある場合は、外出せずに家で休養（出席停止）
 - ・ 日常の健康観察が重要
 - ・ 症状がある間は、重症化リスクが高い人とは可能な限り接触を控える
- よく寝て、食べて、体も動かす

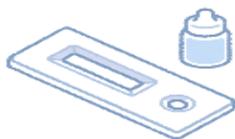


季節性インフルエンザとの同時流行への対応

症状が出た場合の流れ

【症状が軽い方等】

- ① 発熱等の症状があった場合、抗原検査キットによる自己検査
- ② コロナ陰性で、症状が続く場合等は、一般医療機関等を受診



感染した場合の出席停止の期間

【新型コロナ】

- ・ 発症日又は陽性確認日の翌日から7日間は療養期間
- ・ 症状がなければ、8日目から登校

【季節性インフルエンザ】

- ・ 発症日の翌日から5日間かつ解熱した後2日間経過したら登校

発熱などに備えて

- ・ 抗原検査キットや解熱鎮痛薬等の医薬品の購入
- ・ スポーツ飲料やレトルトおかゆ、のどあめ等の食料品の購入
- ・ 陽性者登録センターや発熱外来等の連絡先の確認